

武蔵野音楽大学 入学試験問題及び解答

2025年度 音楽学部第3年次 編入学・転入学試験 目次

【問題】

共通科目 ソルフェージュ(新曲視唱)	2
共通科目 西洋音楽史	3
共通科目 外国語(英語)	4
学科・コース(専攻)別科目 和声 [作曲コース]	5

【解答】

共通科目 西洋音楽史	6
共通科目 外国語(英語)	7
学科・コース(専攻)別科目 和声 [作曲コース]	8

* 受験者のいなかった科目、選択されなかった問題は掲載をしていません。

2025年度 音楽学部 第3年次 編入学・転入学 共通科目 ソルフェージュ(新曲視唱)

[演奏学科(器楽コース)・音楽総合学科(作曲コース・音楽教育コース(器楽))]



[演奏学科(声楽コース)・音楽総合学科(音楽教育コース(声楽))]

受験者がいなかったため問題は掲載していません。

2025年度 音楽学部 第3年次 編入学・転入学 共通科目 西洋音楽史

次の各設問の（ ）に該当するものを、下の選択項目の中から選び出し、一番下の解答欄にその番号を記入しなさい。

(1)	L. v. ベートーヴェンが交響曲第3番《英雄》第一楽章のソナタ形式で、特に拡張したのはコーダのほか、（ ）部である。
(2)	《幻想交響曲》の作曲者（ ）は、『管弦楽法』の執筆者でもあり、その著作は後世に大きな影響を与えた。
(3)	J. S. バッハのプランデンブルク協奏曲第5番はコンチェルト・グロッソ様式によって作曲され、複数の独奏楽器が活躍する。ここで管・弦楽器のほか、（ ）を独奏楽器として取り入れた点が画期的である。
(4)	()、C. キュイ、M. バラキレフ、M. ムソルグ斯基、N. リムスキイ=コルサコフはロシア5人組と呼ばれる。
(5)	カトリック教会のミサの通常文は、キリエ、()、クレド、サンクトゥス、アニス・ディで構成されている。
(6)	古代ギリシャの数学者（ ）によって発見されたオクターヴの比率は、古代ギリシャの音楽理論の展開の基となり、現在の音階へと受け継がれた。
(7)	19世紀フランスで流行したグランド・オペラの特徴として、壮麗な合唱や大編成オーケストラの使用、歴史的題材のほか、()幕構成が挙げられる。
(8)	オルガン曲に現れるパッサカリアはオスティナート・バスを基本とする()である。
(9)	バロック時代のイタリア第二の国歌としても知られる＜行け、わが想いよ、黄金の翼に乗って＞は G. ヴェルディのオペラ《()》の中の合唱曲である。
(10)	J. ハイドンは、N. エステルハージ侯爵が愛好する共鳴弦付き擦弦楽器()のために多くの作品を書いた。

選択項目

1) アリストテレス	7) H. ベルリオーズ	13) ヴィオラ・ダ・ガンバ	19) オルガヌム	25) 提示
2) M. グリンカ	8) A. ボロディン	14) オルガン	20) グローリア	26) 展開
3) F. ショパン	9) M. ラヴェル	15) チェロ	21) モテト	27) 再現
4) ソクラテス	10) アイーダ	16) チェンバロ	22) 協奏曲	28) 3
5) P. I. チャイコフスキイ	11) ナブッコ	17) ハープ	23) 交響曲	29) 4
6) ピュタゴラス	12) リゴレット	18) バリトン	24) 変奏曲	30) 5

解答欄

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)

2025年度 音楽学部 第3年次 編入学・転入学 共通科目 外国語(英語)

(1) 次の英文を読んで、問い合わせに答えなさい。

Aaron Copland, a great American composer, was born in 1900 and died in 1990, aged ninety. He had two older brothers and two older sisters and (ア) up in New York, where his parents owned a department store. (イ) young, he worked as a salesman in the store's toy department. (ウ) interest in music started (エ). He liked listening to records, he composed songs, and when fourteen, he asked his parents to pay for a piano teacher. His parents, who were not (オ) themselves, agreed to do so. They were eager to give him the best education they could.

When he was twenty, he went to Paris to study music. (カ) His teacher was one of the best composition teachers of the twentieth century, and many of her students became famous composers. While studying in Europe, he also traveled to other countries and, during these trips, discovered that jazz music was very popular. (キ) As jazz was American music, he decided to include jazz sounds in the classical music he was planning to write. He was always keen to try new and different ideas.

Copland's music was original. The conductor of the Boston Symphony liked it and decided to have his orchestra play it. However, it was not, at first, popular with audiences. They didn't like the modern jazzy parts, and some people booed his music. This did not upset Copland. He realized it would take time for people to get used to his new ideas and sounds. Today, his music is popular with audiences all over the world.

① 空所(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)を補うのに最も適切な1語を下記の(A)から(J)の中から1つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、あてはめる際に大文字で始めるべき語もあります。

(A) her	(B) grew	(C) musicals	(D) his	(E) early
(F) musicians	(G) why	(H) earliest	(I) grow	(J) when

(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

② 下線部(カ)(キ)を日本語に訳しなさい。

(カ)

(キ)

③ 本文の内容に照らして、次の文が正しければTを、正しくなければFを、○で囲みなさい。

(1) When composing, Copland copied the style of other composers.	(T F)
(2) His music was accepted by the conductor of the Boston Symphony.	(T F)
(3) Early audiences reacted negatively to his use of jazz sounds.	(T F)
(4) Copland was greatly disappointed by the audiences' reactions.	(T F)
(5) His music today is appreciated by people everywhere.	(T F)

(2) 次の英文を読み、①②に続くものとして最も適切なものをAからCの中から1つずつ選び、記号を○で囲みなさい。

Copland also wrote music for Hollywood movies, including *The Heiress*, for which he won an Academy Award. In the latter part of his life, he became interested in conducting and teaching but always had time to help young composers. He advised them to experiment, to be original, and to look to the future.

① *The Heiress*, which won an Academy Award for Copland, is the title of ...
A. a jazz composition. B. a symphony. C. a movie.

② As well as teaching and helping young musicians, Copland was interested in ...
A. conducting. B. experiences. C. dreaming about the past.

2025年度 音楽学部 第3年次 編入学・転入学 学科・コース(専攻)別科目 和声 [作曲コース]

次の旋律をソプラノとする四声体和声を完成しなさい。

mp

p

cresc.

f

p

2025年度 音楽学部 第3年次 編入学・転入学 共通科目 西洋音楽史 解答

次の各設問の（ ）に該当するものを、下の選択項目の中から選び出し、一番下の解答欄にその番号を記入 しなさい。

(1)	L. v. ベートーヴェンが交響曲第3番《英雄》第一楽章のソナタ形式で、特に拡張したのはコーダのほか、（ ）部である。
(2)	《幻想交響曲》の作曲者（ ）は、『管弦楽法』の執筆者でもあり、その著作は後世に大きな影響を与えた。
(3)	J. S. バッハのプランデンブルク協奏曲第5番はコンチェルト・グロッソ様式によって作曲され、複数の独奏楽器が活躍する。ここで管・弦楽器のほか、（ ）を独奏楽器として取り入れた点が画期的である。
(4)	（ ）、C. キュイ、M. バラキレフ、M. ムソルグ斯基、N. リムスキイ=コルサコフはロシア5人組と呼ばれる。
(5)	カトリック教会のミサの通常文は、キリエ、（ ）、クレド、サンクトゥス、アニス・ディで構成されている。
(6)	古代ギリシャの数学者（ ）によって発見されたオクターヴの比率は、古代ギリシャの音楽理論の展開の基となり、現在の音階へと受け継がれた。
(7)	19世紀フランスで流行したグランド・オペラの特徴として、壮麗な合唱や大編成オーケストラの使用、歴史的題材のほか、（ ）幕構成が挙げられる。
(8)	オルガン曲に現れるパッサカラはオティナート・バスを基本とする（ ）である。
(9)	バロック時代のイタリア第二の国歌としても知られる＜行け、わが想いよ、黄金の翼に乗って＞は G. ヴェルディのオペラ《（ ）》の中の合唱曲である。
(10)	J. ハイドンは、N. エステルハージ侯爵が愛好する共鳴弦付き擦弦楽器（ ）のために多くの作品を書いた。

選択項目

1) アリストテレス	7) H. ベルリオーズ	13) ヴィオラ・ダ・ガンバ	19) オルガヌム	25) 提示
2) M. グリンカ	8) A. ボロディン	14) オルガン	20) グローリア	26) 展開
3) F. ショパン	9) M. ラヴェル	15) チェロ	21) モテト	27) 再現
4) ソクラテス	10) アイーダ	16) チェンバロ	22) 協奏曲	28) 3
5) P. I. チャイコフスキイ	11) ナブッコ	17) ハープ	23) 交響曲	29) 4
6) ピュタゴラス	12) リゴレット	18) バリトン	24) 変奏曲	30) 5

解答欄

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
26	7	16	8	20	6	30	24	11	18

2025年度 音楽学部 第3年次 編入学・転入学 共通科目 外国語(英語) 解答

(1) ① (ア) B (イ) J (ウ) D (エ) E (オ) F

② (カ) 彼の先生は 20 世紀で最も良い作曲の先生の一人で、彼女の生徒の
多くが有名な作曲家になった。

(キ) ジャズはアメリカの音楽だったので、彼は書こうと計画していたクラシック音楽にジャズの音を入れることを決めた。

③ (1) F (2) T (3) T (4) F (5) T

(2) ① C ② A

2025年度 音楽学部 第3年次 編入学・転入学 学科・コース(専攻)別科目 和声 [作曲コース] 解答例

